

大阪天満宮 天神信仰関係画像史料 一括(77点)

大阪天満宮 天神信仰関係画像史料

おおさかてんまぐう てんじんしんこうかんけいがぞうしりょう

分野／部門

有形文化財／歴史資料

所有者

宗教法人 大阪天満宮(おおさかてんまぐう)

所在地

大阪市北区天神橋 2

紹介



天神信仰関係画像史料のうち天神画像(雲中天神)

大阪天満宮には、近代以前に制作された天神画像が 74 点、絵伝(えでん)も含めると 77 点が伝来しており、全国有数の天神画像群となっている。これらの画像は、江戸時代以降、信者が造立を発願(ほつがん)して奉納したり、入手・伝来の画像を改めて寄進・奉納した結果として集積した史料であり、近世・近代の多種多様な天神画像からなり、その中には、中世に制作がさかのぼる画像や、近世・近代の大阪ゆかりの著名な画家の作例も含まれる。大阪天満宮の天神信仰の歴史とその様相をうかがわせる貴重な史料である。

用語解説

絵伝(えでん) 貴人・高僧などの伝記を、連続する絵と詞書(ことばがき)とによって示したもの。